

前橋監督署からのお知らせ

10月



第6号

2011.10.13 発行

前橋労働基準監督署 前橋市大手町1-1-3 Tel 027-232-3600

特集1

本年上半期(1~9月)を振り返って

①震災関連

直接の災害は、「ドアで指を挟んだ」等の数件でしたが、震災直後や計画停電時に交通災害が多発しました。

また、計画停電や節電対応による、勤務時間等の見直しに伴う相談が多数寄せられました。

②熱中症



昨年、当署管内で2件の死亡災害が発生しましたが、本年は9月末現在(受付)で休業4日以上3件、休業3日以下26件となっています。

③事故の型別では、第1位「墜落」、2位「転倒」

本年1~8月期の災害(休業4日以上)の型別では、「転倒」が82件(18.7%)で最も多く、次いで「墜落・転落」80件(18.3%)、「挟まれ・巻き込まれ」76件(17.4%)の順でした。

転んで手に怪我(2ヶ月)



↑工場内を歩行中に排水溝の蓋につまづいて転倒。その際、手に持っていた茶碗が割れ、手の平を負傷。

(提出者の了解を得て掲載)

●日常の動作の中で、多くの災害、大きな災害が発生しています。整理整頓を徹底するとともに、足元を確認し、災害を防ぎましょう。

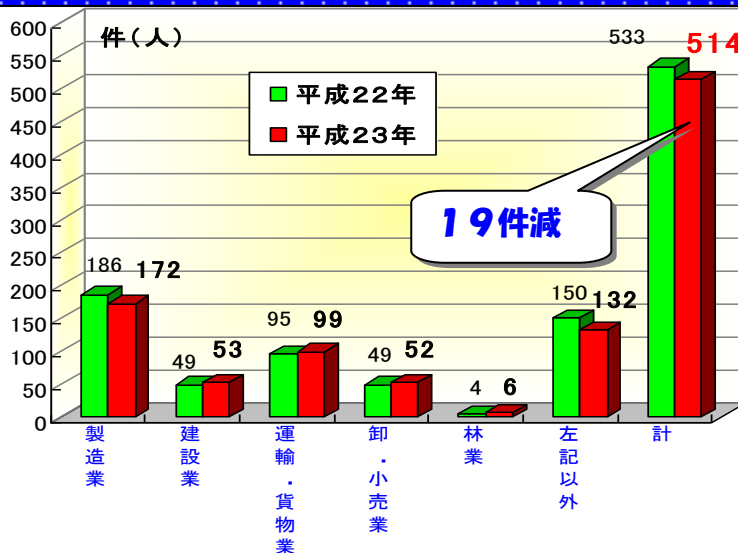


階段から落ちて死亡

↑災害が発生した階段。○印は踊場、矢印は倒れていた位置

↑本年6月8日午前8時半頃、作業員(69歳)が踊場上部の階段(11段)の途中から玄関先に転落し、外傷性くも膜下出血等で死亡。(目撃者がいないため、墜落時の詳細は不明)

平成23年(9月末現在)前橋署管内労働災害発生状況



注…休業4日以上の災害(通勤災害分を除く)で、平成23年9月30日までに、当署に提出された労働者死傷病報告を集計(累計)

● 県内全般では減少傾向にあり、当署でも減少傾向が続き、平成22年同期と比べ19件減の514件(人)に。

● 建設業、運輸・貨物業、卸・小売業でやや増加。

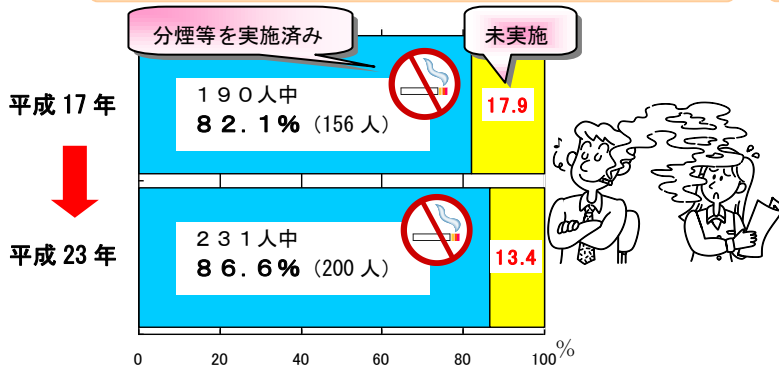
● 死亡災害は4件(人)であり、マイナス2件に。

● 死亡災害4件の内訳は、製造業2件、畜産業・林業各1件。

特集2 受動喫煙防止対策と喫煙率

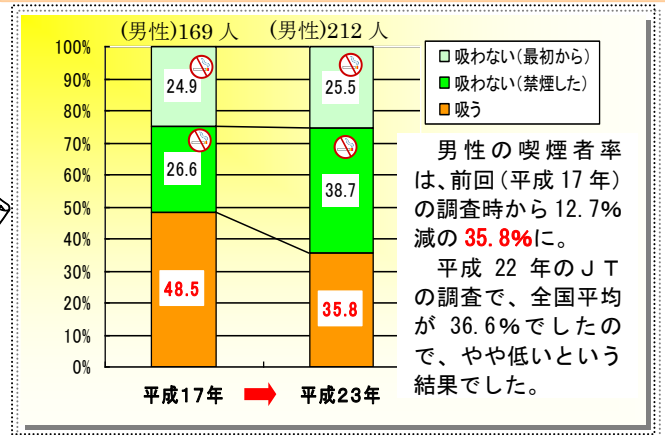
6月の安全週間説明会で、タバコについてお聞きしました。

約9割で分煙等の受動喫煙防止対策を実施済み



平成17年の調査時に比べ「何等かの受動喫煙防止対策を実施している」との回答が、約5%増加し、本年では86.6%に達しました。

男性の喫煙者率は、6年間で約13%減の35.8%に



特集3 シリーズ動物災害(第1回) スズメバチの被害が多発!



- ① 本年に入り、当署管内では9月末までに、23人の方から「仕事中にハチに刺された」との報告(労災請求)がありました。
- ② 工場・事務所等の草取り作業のほか、民家のメーターの検針作業、バイクで走行中など、幅広い業種や作業で発生しています。
- ③ 中には、蜂には刺されなかったものの、巣を見て驚いて脚立から飛び降りた際に、刈込挟が腕に刺さったという災害も発生しています。

エピペンって何?

↓使用方法



エピペンとは、ハチに刺された時の症状を緩和するための自己注射薬剤のことで

- 「エピペン」は平成15年8月に使用承認され、「多くの林業作業員が万一に備えて持っている」とのことです。
- 今まで自己負担でしたが、本年9月22日から公的医療保険が適用されることになりました。



最近の動き

10月1日から受動喫煙防止対策の助成制度がスタート

伝言板

群馬県最低賃金が改定!

1時間 690円に

発効日 平成23年10月7日

※ 本年10月1日から、飲食店や旅館が受動喫煙を防止するために喫煙室や換気装置を新設すれば、200万円を上限に費用の4分の1を助成する制度がスタートしました。
詳しくは、群馬労働局健康安全課(027・210・5004)に問い合わせるか、厚労省のホームページをご覧ください。

